

校長室から応援メッセージ(7)

令和6年12月6日(金)

ひとつ、ひとつ、

皆さん、こんにちは。12月に入り、めっきり冬らしくなりました。山梨予備校では後期の授業が来週月曜日に終わり、その後、三者面談、冬期講習会と続きます。さきほど入口の掲示を見ましたが、共通テストまで40日間です。これからの過ごし方について私なりにですが思うことを申し上げます。

前回、『八十日間世界一周』という小説を引き合いにしましたが、同様に今回は四十日間世界一周かという、そうではありません。これから目指すのは世界一周ではなく、まだやり残したところがあるなあ、という思いには目をつぶり、一つ一つ具体的な問題にあたっていくことを心がけましょう。

短期間の講習会でも相当な量の問題に出会います。全てが予想問題です。これからは世界一周ではなくて、出会った問題を中心に、そこから少しずつ広げていく…、そういう感じがいいと思います。欲張って気持ちが空回りするより、一つの点から少しずつ広げていく感じの勉強がお勧めです。

冬期講習会に臨むにあたり、自分はこれで行く、と覚悟を決め、運を天に任せた時…、そして一つ一つの問題を丹念に、目で、耳で、肌で読みとり、ついでに講師の熱い息遣いに幾分体を火照らせながら身を任せた時…、その時、皆さんは共通テスト初日を必要以上に力むことなく、むしろ平常心で迎えることができるでしょう。皆さんの健闘をお祈り申し上げます。